



ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）化による住宅における低炭素化促進事業のうち ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）化による 住宅における低炭素化促進事業（経済産業省、国土交通省連携事業）

事業目的・概要等

背景・目的

- 2030年のCO2削減目標達成のためには、家庭部門からのCO2排出量を約4割削減しなければならない。
- 個々の住宅の低炭素化の技術は確立し、大手住宅メーカー以外の地場工務店や設計事務所等に拡大していく必要がある。
- このため、従来、経済産業省において実施していたネット・ゼロ・エネルギー・ハウス（ZEH）支援を連携事業として環境省において実施する。加えて、より低炭素性能の優れた先進素材（CLT、CNF等）や再エネ熱活用の普及に向けた支援を行う。
- さらに、低炭素化が遅れている分譲及び賃貸集合住宅のZEH化に向けた支援を実施する。

事業スキーム

補助対象：非営利法人 補助割合：定額
 間接補助対象：住宅（戸建、分譲集合、賃貸集合）を建築・改修する者
 補助率等：①及び③定額（70万円/戸）
 ②定額（上限額：90万円/戸）
 ※②は①に加えて交付
 ※蓄電池3万円/kWh（上限額：30万円）を別途補助
 事業実施期間：①について：平成30年度～平成31年度
 ②及び③について：平成30年～平成34年度

事業概要

- ① 戸建住宅において、ZEHの交付要件を満たす住宅を新築・改修する者に定額の補助を行う。
- ② ZEHの要件を満たす住宅に、低炭素化に資する素材（CLT、CNF※等）を一定量以上使用し、又は先進的な再エネ熱利用技術を活用した戸建住宅を建築する際に定額の補助を行う。
- ③ 分譲集合住宅及び賃貸集合住宅（一定規模以下）において、ZEH相当となるものを新築又は同基準を達成するように既築住宅を改修する場合に、追加的に必要となる費用の一部に定額補助を行う。

※ CLT：直交集成板（Cross Laminated Timber）

CNF：セルロースナノファイバー（Cellulose Nanofiber）

期待される効果

- 家庭部門のCO2削減目標達成のため、戸建住宅のZEH化を進めるとともに、分譲集合住宅・賃貸集合住宅のZEH化の端緒を開く。
- 省エネ性能表示や「環境性能」の検索条件の整備と普及啓発を一体的に行い、低炭素型の住宅を選好する機運を高め、市場展開を図る。
- 低炭素化に資する素材（CLT、CNF等）や先進的な再エネ熱利用技術を使用したZEH戸建住宅を供給し、低炭素性能に優れた素材等の普及の端緒を開く。

イメージ

環境省

補助金

非営利法人

低炭素化のための
追加コストへの
補助



住宅の環境性能表示

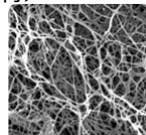


住宅供給事業者等

<参考：低炭素素材>



CLT（直交集成板）



CNF
（※出典：ナノセルロースフォーラム）



- ①ZEH（戸建）への支援
- ②ZEHに対する低炭素素材、再エネ熱の導入への支援

③ZEH相当の集合住宅への支援